

令和4年度第1回宇都宮市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会 議事録

■ 日 時

(書面審議, 令和4年8月9日付けで送付)

■ 場 所

(書面審議)

■ 委 員

黒子委員, 三條委員, 唐木委員, 塩澤委員, 手塚委員, 檜山委員, 桶田委員, 浜野委員, 大山委員, 依田委員, 生井委員, 三坂委員, 松本委員, 朝野委員, 大森委員

■ 公開・非公開の別

公 開

■ 傍聴者

な し

■ 会議経過

1 議 事

(1) 報告事項

- ・ 生活支援体制整備事業(第2層協議体)の進捗状況について

(2) 協議事項

- ・ 「にっこり安心プラン(第9次宇都宮市高齢者保健福祉計画・第8期宇都宮市介護保険事業計画)」の進捗状況等について

(3) その他

- ・ 介護サービスの利用状況

2 委員からの御意見等

(1) 報告事項(生活支援体制整備事業の進捗状況について)

三條委員	第2層協議体について, 中心部と山間部では地域の考え方が大きく異なると思うが, 地域ごとの傾向を教えてほしい。また, 第2層協議体の必要性だけでなく, 難しく考えずに参加してほしいということも市民に知らしめてほしい。
------	--

- 唐木委員 第2層協議体が未設置となっている地区について、具体的にいつ頃の設置を目指していくのか知りたい。
- 檜山委員 西原地区では、第2層協議体を設置したことにより、「草むしり」活動が創出され、少しずつではあるが地域のコミュニティが広がっているので、この調子で各種団体の協力につながっていくことを期待している。
- 松本委員 雀宮地区では、第2層協議体を設置したところであるが、活動の創出には至っていないので、他の地区における効果的な取組を知りたい。
- 朝野委員 令和3年度中に全地区に第2層協議体が設置されることや、設置した第2層協議体で継続的に話し合いが行われていくことが重要である。

(2) 協議事項（にっこり安心プランの進捗状況について）

- 三條委員 「高齢者等地域活動支援ポイント事業」について、認知症サロン（オレンジサロン）での取組をポイント付与の対象にしてほしい。
- 檜山委員 「ひとり暮らし高齢者等安心ネットワークシステム」について、コロナ禍においても悉皆調査を実施する運びとなり、民生委員として安心しているところである。
- 浜野委員 「地域包括支援センター」の認知度を更に高めるための方策を考えてほしい。
- 朝野委員 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中であるが、全体的に一定の成果を上げていると思う。

以上